

被災地支援の新たな一歩

「私たちがお迎えします！」安心の住まいと働く場を提供

石川県地震・豪雨被災者に向けたサポート 11月7日より受付開始

災害に強いプレキャストコンクリート製品とマンホールの開発・製造を行う小河原セメント工業株式会社（本社：茨城県水戸市、代表取締役：小河原 隆次）は、石川県で発生した地震や豪雨により被災された方に向けた支援の受付を、2024年11月7日（木）より開始します。被災されて、生活に不安を感じている方や生活基盤を再建するためのサポートを必要としている方に、少しでも安心できる環境を提供したいという思いから、住居と就労の支援をおこないます。

■被災地支援の新たな一歩として、安心の住まいと働く場所を提供



茨城県水戸市笠原町にあるアパート



インフラを守るやりがいのある仕事（自社

●住居支援

石川県において地震・豪雨の被害にあわれた方を対象に、一時的もしくは長期における移住を希望する方には10か月を最長とし、当社が指定するアパート（茨城県水戸市笠原町）の居住家賃を全額または一部補助します。また10か月経過後に、当社へ就労を希望とする満65歳未満の被災者においては、指定するアパート（茨城県水戸市笠原町）の家賃を一部支援し、2万5千円/月の優遇処置をいたします。なお、就労を希望とせず継続して居住を希望する場合は、家賃を5万円/月とします。さらに被災者移住支援として、当社に就労希望、または当社指定アパート（茨城県水戸市笠原町）の居住を希望する方に限り、石川県からの移転のためのバス等を派遣し、人と荷物の運送の支援も行います。

●就業支援

65歳未満の就業を希望する方へ、当社の就労場所を提供します。（※当社定年が60歳であり、再雇用が5年間であることから、65歳未満の設定となります。）また、当社勤務の際は、作業服・作業靴等、作業時に必要な一式を無償で提供します。さらに、就労を希望する方の世帯には、社用車を無料で貸し出しも可能です（数に限りがございますので、数世帯で共有になる場合がございます）。

<問い合わせ・申し込み>

お問い合わせ先：小河原セメント工業株式会社 窓口担当：井坂

TEL：029-292-2618

申し込みフォーム：

https://docs.google.com/forms/d/1YHJUTNgP5q4wRpn8cjsBoK3x_PdebXkwbpTDJiHXcnw/edit

今年に入り、度重なる地震や豪雨により、多くの方々が復興や再建に向けた大変な困難に直面されています。さらに、これから冬を迎えるにあたり、雪などの自然災害への不安も増してまいります。こうした厳しい状況の中で、私たちに何ができるのかを真剣に考え、住居や就労の支援を通じて、少しでも皆様の生活再建のお力になりたいと願っています。



当社の従業員があたたかくお迎えます

代表取締役 小河原 隆次よりメッセージ

この度の令和6年能登半島地震および奥能登豪雨により犠牲となられた方々に心より哀悼の意を表します。また、被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

度重なる自然災害により、多くの方々が厳しい生活を余儀なくされていることと存じます。弊社ができることは限られていますが、一人でも多くの方々の支えとなるよう、全力で支援を行ってまいります。長期的な支援にも取り組み、移住を希望される被災者の方々が安心して生活できるよう努めてまいります。不安なことやご心配も多いかと思いますが、弊社の従業員一同、寄り添いながらサポートいたします。

【小河原セメント工業】

小河原セメント工業は、1942年、太平洋戦争中に創業し、セメント製の屋根瓦の製造から事業をスタートしました。1953年に現在の社名へと改称し、その後、コンクリート製造・販売へと事業を拡大。マンホールやL字側溝など、インフラ整備に欠かせないプレキャストコンクリート製品の製造を行っております。また、駐輪ブロックなどの自社製品も開発・製造・販売し、幅広いニーズに応える取り組みを続けています。

【会社概要】

会社名：小河原セメント工業株式会社

所在地：茨城県水戸市笠原町 1783-1

代表者：代表取締役 小河原 隆次

設立：1942年

事業内容：プレキャストコンクリート製造販売及びマンホール更生工事

企業 HP：<http://www.ogawara-c-i.co.jp/>



本件に関する報道関係者お問い合わせ先

小河原セメント工業株式会社 広報担当：井坂（090-2438-1346）

TEL：029-292-2618 MAIL：isaka@ogawara-c-i.co.jp